

1986 RAC Rally

Stig Blomqvist/Bruno Berglund
1986 RACラリー
スティグ・ブロンクビスト/ブルーノ・ベルグランド

1986



WRC Round.2 Rd.2 スウェディッシュラリー

1	ユハ・カンクネン/ユハ・ピロネン	ブジョー-205T16 E2	
2	マルク・アレクサンダー/イルカ・キビマキ	ランチア・デルタS4	
3	カレ・グリンデル/ベニー・メランダー	フォードRS200	
4	ミカエル・エリクソン/レインハルト・ミシェル	アウディ90クワトロ	
5	ジャン・ペーター/アーネ・ペーター	アウディクワトロ	
6	ジャンク・ロド・アンドリュウ/アニック・アベニー	シトロエンBX4TC	
7	ケネス・エリクソン/ペーター・ディークマン	フォルクスワーゲンGTI 16V	
8	ロジャー・エリクソン/バー・ロゼンダリ	スバルRXターボ	
9	ピヨルン・ヨハンソン/アントニオ・モンテロ	オベル・マント400	
10	ソレン・ニルソン/アケ・グスタフセン	アウディ90クワトロ	
リタイア	スティグ・ブロンクビスト/ブルーノ・ベルグランド	フォードRS200	エンジン

WRC Round.3 ボルトラリー

1	ヨアキム・モウティネー/エドガー・フォーテス	ルノー5ターボ	
2	カルロス・ピカ/カンディド・ジュニオール	ランチア・ラリー-037	
3	ジョバンニ・デル・ソッポ/ルイス・ロジリア	フィアット・ウーノターボ	
4	ホルヘ・オルテガ/ペドロ・ペレス	トヨタ・カローラGT	
5	アウグスト・ティッシュ/シル・ティモエ	オベル・マント400	
6	ジャン・セバスチャン・コロエ/クラウディン・カウス	ブジョー-205 GTI	
7	ラミロ・フェルナンデス/アントニオ・モンテロ	フィアット・リトモ・アバルト130TC	
8	ジョバンニ・レコルダッティ/フレディ・メルモア	オベル・マント400	
9	アントニオ・セグラド/フェルナンド・プラタ	ルノー11ターボ	
10	アントニオ・カンティニョ/アントニオ・マニエル	トヨタ・カローラGT	
リタイア	スティグ・ブロンクビスト/ブルーノ・ベルグランド	フォードRS200	撤退
リタイア	カレ・グリンデル/ベニー・メランダー	フォードRS200	撤退
リタイア	ヨアキム・サントス/ミゲル・オリベイラ	フォードRS200	コースオフ

WRC Round.6 アクロポリスラリー

1	ユハ・カンクネン/ユハ・ピロネン	ブジョー-205T16 E2	
2	ミキ・ピアジオン/ティツィアーノ・シビエロ	ランチア・デルタS4	
3	ブルーノ・サビーニ/ジャン・フランソワ・フオンネル	ブジョー-205T16 E2	
4	ザイド・アル・ハジリ/ジョン・スピラー	ボルシェ911 SC RS	
5	ストラティス・ハジリ/ニコ・コスタス・フェルタイス	日産240RS	
6	ルディ・ストール/レインハルト・カウフマン	アウディクワトロ	
7	ケネス・エリクソン/ペーター・ディークマン	フォルクスワーゲンGTI 16V	
8	イオルゴス・モウティネー/ティモトリス・バザカス	日産240RS	
9	フランツ・ウィットマン/マティアス・フェルツ	フォルクスワーゲン・ゴルフGTI 16V	
10	ミシェル・レイネリ/カルロ・カッシーナ	フィアット・ウーノターボ	
リタイア	スティグ・ブロンクビスト/ブルーノ・ベルグランド	フォードRS200	アクシデント
リタイア	カレ・グリンデル/ベニー・メランダー	フォードRS200	コースオフ

WRC Round.12 RACラリー

1	ティモ・サロネン/セッポ・ハルヤンネ	ブジョー-205T16 E2	
2	マルク・アレクサンダー/イルカ・キビマキ	ランチア・デルタS4	
3	ユハ・カンクネン/ユハ・ピロネン	ブジョー-205T16 E2	
4	ミカエル・サンドストローム/ボイト・シランダー	ブジョー-205T16 E2	
5	カレ・グリンデル/ベニー・メランダー	フォードRS200	
6	トニー・ボンド/ロブ・オーサー	MGメトロ6R4	
7	バー・エクルンド/デイブ・ウィットク	MGメトロ6R4	
8	ジミー・マクレー/イアン・グリンドロッド	MGメトロ6R4	
9	デビッド・レベリン/フィル・ショート	MGメトロ6R4	
10	インターバー・カールソン/ヤン・オロフ・ポフィン	マツダ・ファミリア4WD	
リタイア	スティグ・ブロンクビスト/ブルーノ・ベルグランド	フォードRS200	ターボ
リタイア	マーク・ロベール/ロジャー・フリーマン	フォードRS200	出火
リタイア	スティグ・アンダーバング/デイブ・ウェスト	フォードRS200	アクシデント

ERC Rd.8 サーキット・オブ・アイルランド

1	デビッド・レベリン/フィル・ショート	MGメトロ6R4
2	ラッセル・ブルックス/マイク・ブルード	オベル・マント400
3	オースティン・マクヘイル/クリスティア・ファレル	オベル・マント400
4	マーク・ロベール/ロジャー・フリーマン	フォードRS200
5	ベンティ・アイリッカラ/ロナン・マクネイミー	ボクソール・アストラGTE
6	サイモン・デイビッドソン/マーク・アトキンソン	日産240RS
7	フランク・フェネル/トム・キャラハン	オベル・カデットGSI
8	アンドリュウ・ウッド/マイク・ニコルソン	ボクソール・アストラGTE
9	リチャード・ホール/イアン・ビーセント	タルボ・サンビームTI
10	エド・コルトン/フランク・スカンロン	ブジョー-205GTI
リタイア	カレ・グリンデル/ベニー・メランダー	フォードRS200

ERC Rd.16 サウス・スウェディッシュ

1	スティグ・ブロンクビスト/ブルーノ・ベルグランド	フォードRS200
2	スティグ・アンダーバング/ルード・オスターバム	フォードRS200
3	ピヨルン・ワルデガルド/フレッド・ギャラハー	トヨタ・セリカ・ツインカムターボ
4	マツ・ヨハンソン/ジョニー・ヨハンソン	オベル・アスコナ2000
5	ティモ・ヘイネン/ハンス・ライネ	アウディクワトロA2
6	ラース・エリック・トルフ/ボート・ゼリウス	トヨタ・セリカ・ツインカムターボ
7	ピーター・ストリッド/トルビヨルン・ストリッド	オベル・マント400
8	ソレン・ニルソン/バー・オベ・ベルソン	アウディ90クワトロ
9	ピヨルン・ヨハンソン/アントニオ・モンテロ	オベル・カデットGSI
10	ヘンリック・モーリン/トーマス・ハルバーク	スバル・レオーネRXターボ

ERC Rd.17 ボルタ・ガルフ・ボルトガル

1	ヨアキム・モウティネー/エドガー・フォーテス	ルノー5ターボ	
2	カルロス・ピカ/カンディド・ジュニオール	ランチア・ラリー-037	
3	ホルヘ・オルテガ/ペドロ・ペレス	トヨタ・カローラGT	
4	ラミロ・フェルナンデス/アントニオ・モンテロ	フィアット・リトモ・アバルト130TC	
5	アントニオ・カンティニョ/バウロ・フランタオ	トヨタ・カローラGT	
6	ホセ・カルロス・パソス/ヨアキム・カペロ	ルノー11ターボ	
7	マヌエル・ロロ/フィリップ・フェルナンデス	ルノー11ターボ	
8	アントニオ・ファリナ/ティアゴ・ムラサ	ブジョー-205GTI	
9	ジャン・マリ・グレンニアー/フランソワ・フォサク	シトロエンCX2400GTI	
10	アウグスト・メデス/アントニオ・レリアス	オベル・カデット1300	
リタイア	ヨアキム・サントス/ミゲル・オリベイラ	フォードRS200	電気系等

ERC Rd.22 スコティッシュラリー

1	ミカエル・サンドストローム/ボイト・シランダー	ブジョー-205T16 E2
2	マーク・ロベール/ロジャー・フリーマン	フォードRS200
3	ピヨルン・ワルデガルド/フレッド・ギャラハー	トヨタ・セリカ・ツインカムターボ
4	デビッド・ギランタース/グラハム・ネイス	MGメトロ6R4
5	ラッセル・ブルックス/マイク・ブルード	オベル・マント400
6	ルイス・アトキンソン/カー・エレン・モーガン	日産240RS
7	フランク・フェネル/ケビン・ゴムレー	日産240RS
8	セバスチャン・リンドホルム/ユハ・サーリネン	アウディ80クワトロ
9	ベンティ・アイリッカラ/ロナン・マクネイミー	ボクソール・アストラGTE
10	ジョージ・マーシャル/リン・ジェンキンス	日産240RS

ERC Rd.32 ラリーマデira

1	ファブリツィオ・タバツィン/ルチアーノ・テスキニ	ランチア・デルタS4
2	パトリック・スナイヤーズ/ダニー・コールバンダース	ランチア・ラリー-037
3	パトリック・サドニ/ニコ・アッパロ/アッパロ・ニコ	ランチア・ラリー-037
4	ジャンフランコ・クニコ/ピエランジェロ・スカルビニ	ランチア・ラリー-037
5	カルロス・ピカ/カンディド・ジュニオール	ランチア・ラリー-037
6	マウロ・プレリアスコ/ニコロ・インベリオ	ランチア・ラリー-037
7	パトリック・ベルタベレ/ベルタベレ・ベルタベレ	ブジョー-205T16
8	イブ・ルーベ/ジャン・マルク・アンドリュウ	アルファロメオ75ターボ
9	ヨアキム・サントス/ミゲル・オリベイラ	フォードRS200
10	ビエール・シーザー/パロニ/シルビオ・シルソ	フォード・エスコートRSターボ

ERC Rd.39 マンクス・インターナショナルラリー

1	トニー・ボンド/ロブ・オーサー	MGメトロ6R4
2	デビッド・ルウェリン/フィル・ショート	MGメトロ6R4
3	マーク・ロベール/ロジャー・フリーマン	フォードRS200
4	ミカエル・サンドストローム/ボイト・シランダー	ブジョー-205T16
5	ラッセル・ブルックス/マイク・ブルード	オベル・マント400
6	オースティン・マクヘイル/クリスティア・ファレル	オベル・マント400
7	シリル・ホルトン/デレク・エルビン	MGメトロ6R4
8	サイモン・デイビッドソン/ボイト・ウーリス	日産240RS
9	ジョン・ヒース/デレク・デイビス	ルノー5ターボ
10	ジェレミー・チャーリー/バーニス/アンドリュウ・リース	タルボ・サンビーム・ロータス

ERC Rd.46 ラリーアルガルベ

1	ヨアキム・サントス/ミゲル・オリベイラ	フォードRS200
2	ジョン・ボッシュ/ステイブ・ボンド	アウディクワトロA2
3	カルロス・ピカ/カンディド・ジュニオール	ランチア・ラリー-037
4	インベルノ・アマラル/ヨアキム・ネト	ルノー11ターボ
5	ブラン・クズミック/ルディ・サリ	ルノー5ターボ
6	アントニオ・カンティニョ/ホセ・マルティン・ナシメント	トヨタ・カローラGT
7	ラミロ・フェルナンデス/アントニオ・モンテロ	フィアット・リトモ・アバルト130TC
8	カルロス・フォンタンハス/ロゼリオ・セロメニョ	フォード・エスコートRS1600
9	アントニオ・アルメイダ・サントス/ホセ・マルティン・ナシメント	トヨタ・カローラGT
10	ホセ・カルロス・パソス/フランソワ・アマロ	ルノー11ターボ



WRCやERC以外にも、スペイン選手権でアントニオ・ザニーニがドライブ。開幕戦コスタ・ブラバはなじみマルボロではなく白いマシンで走った。



86年シーズン、未勝利ながらもイギリス選手権チャンピオンとなったロベールがRACに登場。ところが、出火によりSS21でラリーを終えている。

WRC出走はわずか4ラウンド デビュー戦の3位が最上位

1985年9月に開催されたリンディスファーンラリーで、マルコム・ウィルソンがフォードRS200のデビューウインを達成。フォードは86年からのWRC参戦に向けて準備を進めるが、グループBのホモロゲーションの取得が大幅に遅れ、WRC初参戦は第2戦スウェーデンまで持ち越されることになった。

2台のRS200のステアリングを握ったのはスティグ・ブロンクビストとカレ・グリンデル。レグ1、ブロンクビストは3位を走行し、グリンデルも5位と好ポジションをキープする。レグ2に入り、ブロンクビストがエンジントラブルからリタイアしたものの、3つのベストを刻んだグリンデルが3位表彰台を得た。

第3戦ポルトガルはブロンクビストとグリンデルに加えて、3年連続ポルトガル王者のヨアキム・サントスもRS200での出場を果たした。ところが、SS1で溢れる観客を避けようとしたサントスが左コーナーで姿勢を崩し、観客が立ち並ぶアウト側に突っ込んでしまう。死者4名(3名の説も)、重軽傷者30人以上という大惨事を受けて、フォードはポルトガルラリーから全面撤退。ワークスドライバーも急遽エストリルのホテルでミーティングを行い、ステージの安全面が改善される見込みがないことから、全ワークスが撤退を決めた。

フォードはWRC2戦をスキップ。その間、RS200での悲惨なアクシデントが再び起こってしまった。5月末にドイツで開催されたエッセンラリーにおいて、マルク・スレールが緩い右コーナーでコントロールを失い立木に激突。コ・ドライバーのミシェル・ワイダーが命を落としている。

第6戦のアクロポリスでは、グリンデルが首位に立ち、ブロンクビストも2位に続く。フォードは1-2体制でリードするが、グリンデルはハブトラブルで順位を落とし、その後タイムオーバーでリタイア。ブロンクビストもコースオフを喫し、RS200は貴重な勝利のチャンスを逃してしまう。第12戦RACには、ブロンクビスト、グリンデルに加えて、マーク・ロベール、スティグ・アンダーバングもRS200で出場。ブロンクビストがSS1でベストタイムをたたき出したが、雨で滑り易くなったこのステージでライバルたちの追走を振り切れなかった。SS2でブロンクビストが首位から脱落すると、SS19でアンダーバングがアクシデント、SS21でロベールのマシンから出火。ブロンクビストもSS27でターボトラブルが発生してリタイア。残ったグリンデルが5位でなんとかポイントを獲得し、短いワークス活動を締めくくった。

WRCでは勝利に恵まれなかったRS200だが、ERCではブライベーターが成績を残した。サントスは地元のアルガルベで優勝。ロベールは優勝こそできなかったが、スコティッシュで2位、マンクスで3位と表彰台を得た。RS200の活躍はホモロゲーションの取得が遅かったこと、そしてグループB廃止の影響から、ワークス参戦は1年に満たずに終了してしまった。そして残されたマシンの一部は、新たな活躍の場としてラリークロスを選んでいる。